

NSF、競争的研究振興のための実験的プログラムの下で自治体6団体と  
科学工学研究コンソーシアム3組に助成（8月5日、6日）

米国科学財団（National Science Foundation：NSF）は、「競争的研究振興のための実験的プログラム（Experimental Program to Stimulate Competitive Research：EPSCoR）」の下で、研究インフラ改善（Research Infrastructure Improvement：RII）トラック1助成（Track-1 award）を受給する自治体プロジェクト6件と、RIIトラック2助成（Track-2 award）を助成する科学工学研究コンソーシアム3組を発表した。

トラック1助成では、科学・工学学術研究のインフラ強化のために、5年間に亘り総額2,000万ドルが助成される。トラック2助成では、科学知識の豊富な人材養成とSTEM分野におけるマイノリティ・グループによる参加拡大のために地域に根差した活動を実施する、6州に所在する大学約20校の研究者に対し、3年間に亘り助成を支給する。助成を受給する自治体及び研究コンソーシアムは以下の通りである。

**トラック1助成**

- ケンタッキー州：ケンタッキー大学研究基金（University of Kentucky Research Foundation）「ケンタッキー州の持続可能な将来のためのバイオ経済増強」
- メイン州：メイン大学（University of Maine）「持続可能な環境に優しい水産養殖ネットワーク（SEANET）」
- ミズーリ州：ミズーリ大学コロンビア校（University of Missouri-Columbia）「ミズーリ州横断 ～気候、植物、コミュニティ～」
- ノースダコタ州：ノースダコタ州立大学（North Dakota State University）「ノースダコタ州研究・教育のための革新的且つ戦略的プログラム・イニシアティブ（INSPIRE-ND）」
- サウスダコタ州：サウスダコタ州立大学（South Dakota State University）「生物化学時空ネットワーク・リソース（BioSNTR）」
- 米領バージン諸島：バージン諸島大学（University of the Virgin Islands）「気候変動緩和戦略の策定、試験、及び評価」

**トラック2助成**

- ネブラスカ州・カンザス州コンソーシアム：主導原子、分子、及びナノ構造の超高速ダイナミクスの画像化及び制御
- ルイジアナ州・ミシシッピ州コンソーシアム：スマート・マテリアルの設計・分析・処理（SMATDAP）コンソーシアム ～費用効率の良い商業製造促進のための次世代ポリマーとツールの構築～
- アーカンソー州・ミズーリ州コンソーシアム：フェノミクス及び分子イメージング技

## 術におけるイノベーションを通じた植物のストレス反応

National Science Foundation, NSF invests in science and engineering infrastructure across the nation

[http://www.nsf.gov/news/news\\_summ.jsp?cntn\\_id=132253&WT.mc\\_id=USNSF\\_51&WT.mc\\_ev=click](http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=132253&WT.mc_id=USNSF_51&WT.mc_ev=click)

National Science Foundation, NSF grants establish regional science and engineering collaborative consortia

[http://www.nsf.gov/news/news\\_summ.jsp?cntn\\_id=132269&WT.mc\\_id=USNSF\\_51&WT.mc\\_ev=click](http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=132269&WT.mc_id=USNSF_51&WT.mc_ev=click)